

新型コロナウイルス感染拡大に伴う当院の対応について

新型コロナウイルス感染症の初期症状は風邪と区別はつかないといわれています。当院では胸部レントゲン検査など、新型肺炎に関する検査はできません。疑わしい方は、まず最寄りの保健所などに電話で相談されることをお勧めします。

- ・受付で体温を確認させていただいています。
- ・海外から帰国した患者さん、国内の感染多発地域に行った患者さんは申告して下さい。
- ・風邪症状の方は隔離スペース、もしくは車でお待ちいただきます。
- ・院内では手指の消毒をお願いしています。
- ・受診の際はマスク着用をお願いいたします。
- ・ネブライザーは中止しています。
- ・待合室の雑誌・絵本は撤去しています。待合室では、患者さんの距離を広く取るようにお願いします。混雑時は車でお待ちください。
- ・待合室、ドアノブ、人が接触する部位は定期的に次亜塩素酸ナトリウムやアルコールで消毒をしています。
- ・換気扇を回し、窓を開けて、常時換気をしています。
- ・インフルエンザ検査や溶連菌検査、鼻汁吸引、咳を誘発する検査、処置など飛沫感染防止のために制限しています。
- ・乳幼児については、スタッフや家族が全身を固定するなどの介助が必要であり、飛沫感染の予防は出来ません。泣いて動くような乳幼児・小児には、耳鼻科的処置（鼻汁吸引、耳処置など）は、実施できないことがあります。

ご不便をおかけして申し訳ありませんが、感染拡大の防止にご協力いただきますよう、お願いいたします。